

1975年頃のピンボール

この原稿を書いている6月18日には大阪で震度6弱の大地震が発生しましたが、火災や倒壊など深刻な被害にまでは至らず、不幸中の幸いでした(今後も熊本のような大規模な余震が生じないことを祈ります)。今回の話題は「ピンボール」についてです。

「スペースインベーダー」を皮切りにビデオゲームが出現する1978年以前のアーケードマシンでは、ピンボールが幅を利かせておりました。ピンボールとは、ブランジャーで打ち出した直径3cm程度の金属球がバンパーやターゲットに当たりながら緩やかに傾斜した盤面を転がり落ちてくるので、これをフリッパーで打ち返し、可能な限り球のロストを引き延ばして得点を稼ぐというゲームです。今の若いヒトでも、スマホやTVゲームのシミュレータで目にはしていると思われるが、実機筐体の大きさは奥行110cm×幅55cm程度、盤面の地面からの高さは約90cm程度ですので、けっこうスペースを取ります。

そのピンボールに当方がもっともハマっていたのは1975年頃、小学生の高学年から中学生にかけての時期でした。当時はどこのデパートでも、屋上階近くにそれなりに規模の大きいゲームコーナーがあって、そこにはずらりと各種のピンボールマシンが並んでいたものです。自転車で片道5kmほどの道を1人で週末毎に通い、そして、数時間黙々とプレイすることが子ども時代の楽しみの一つでした。

さらに、夏休みの故郷松山への帰省時には三越のゲームコーナーやその最寄りのゲーセンに入り浸り、技術向上に励みました。そして、これまた当時ハマっていた一人旅、「夜行列車の連泊乗り継ぎ旅行」でも、夜の列車待ちの時間潰しを各地の駅構内や付近のゲーセンで過ごし、なんか、「ピンボール全国行脚」の一環のようにも思えます。ちなみに、そのような際に巡回中の警官に職務質問されたのは、下関駅で急行「さんべ」を待っていた時の1回だけです。

当時の1プレイ料金は30円とか50円で、こちらの技術がある程度向上すると、300円も使わずに数時間を過ごすことができました。ピンボールは多くの場合、どうしようもない、ノーチャンスのゲームなのですが、何回か続けていれば、やがてビッグチャンスが来るものです。そのときに集中力をよく発揮してリプレイ(ゲーム追加)をたくさん稼げばよく、その繰り返しで何時間も続けられるというわけです。そして、集中力が途切れる前に程よく引き上げくらいが賢い付き合い方なのでしょう。

このような当方ですが、高校に入った頃から徐々にピンボールから遠のいていきました。その理由は、運動部に入ったため、週末でもそちらが忙しくなってしまったことかもしれませんが、その頃から、置かれているピンボールマシンがデジタル化され、それに伴い、ゲーム内容がやたら複雑化し、リプレイの壁が高くなり、さらには料金が1プレイ100円となり、気軽に楽しめなくなったことです。この時期は

今調べてみると、「ソリッドステイト革命」なるものに当たり、保守や調整が大変な手作り構造から、コンピュータが内蔵され故障が激減し、現場はラクになった一方、当方のようなプレイヤーとしては却って魅力的でなくなったという状況なものでした。そして、一部に熱狂的なファンは残ったものの、ビデオゲームに客を取られ、その後の1980年代、ピンボールの人気は徐々に凋落していくことになります。

後にこのような状況があったものの、当方は今でも時々無性に(ハマっていた当時の)ピンボールをプレイしたくなります。まずはお手軽にPC画面上でのプレイとなりますが、手元にあるソフトの「Microsoft Pinball Arcade」、その中に収録されているGottlieb社の「Spirit of 76」というのが実に雰囲気をよく再現しています。現在のWin10には付属していないものの、OSのおまけソフトであった「Space Cadet」も面白いですね。

実機でプレイしなくなったとしても、残念ながら高松近辺にはないので、時々全国行脚を復活させています。これまでに、東京都港区台場の「台場一丁目商店街」、愛知県犬山市の「日本ゲーム博物館」(現在は休館中)、大阪市中央区西心斎橋の「THE SILVER BALL PLANET」などに行きましたが、これらのうち、THE SILVER BALL PLANETは約100台程度の実機がきちんと稼働しており、わが国ではピカイチの存在です。こんな施設を維持運営するのは大変なことに違いない、**「動態保存」**をされているオーナー様に感謝ですね(ただし、当方目当ての1970年代の実機はそのうち5台程度に過ぎませんが)。

当時もっともハマったマシンの機種名はすっかり忘れていましたが、デザインは覚えておまして、この稿を書くに当たり画像検索してみると、「Top Card」というものでした。これはやはりGottlieb社製で、1974年制作のもので、トランプのナンバーと同数の13のターゲットがあり、これらを(1ボール内)すべてヒットすると、その後大量リプレイのチャンスが得られるので、そうなるたまに入れ食い状態なものでした。このマシンはどうもわが国には現存していないようですが、「Pinball Owners」というサイトによると、発祥の地であるアメリカを中心に69の所有者がヒットします。

これらの中でもラスベガスの中心部から少し離れた地点に立地している「Pinball Hall of Fame」は入場料無料で、各メーカーの実機が152台稼働しているそうです(2014年更新の情報)。当方目当ての1970年代の実機も多数あります。これらは1プレイ25¢ということで、ここを訪れ、当時親しんだ各種の実機にぜひ邂逅してみたいものですね(さすがに実機を購入しようとはまでは思いません)。そこで定年退職したら、自分へのご褒美として「世界のあちこちにあるこの種の施設に行って、数日間ひたすらピンボールをやりこもう」と密かに誓った次第です。



正岡 利朗

(高松大学経営学部 教授)

Toshiro
Masaoka

中央会だより1

平成30年度通常総会を開催

本会は6月14日、高松国際ホテル（高松市）において会員組合等の代表者ら約110名並びに来賓多数のご出席のもと、平成30年度通常総会を開催しました。

提出議案は下記のとおりです。

- 第1号議案 平成29年度事業報告書並びに決算書承認の件（原案通り承認）
- 第2号議案 平成30年度事業計画（案）並びに収支予算書（案）承認の件（原案通り承認）
- 第3号議案 平成30年度会費承認の件（原案通り承認）
- 第4号議案 平成30年度借入金残高最高限度額承認の件（原案通り承認）
- 第5号議案 任期満了に伴う役員改選の件（次ページのとおり選任）

議案審議終了後、国東会長より「我々中小企業におきましては、深刻な人手不足やこれによる人件費の増加に加え、政府の働き方改革における重要事項である新たな残業規制など種々の課題に対する対応を迫られるなど、厳しい状況にあります。

このような中、共同の力で経営課題の解決に取り組む、組合をはじめとする連携組織の役割はますます重要度を増しており、地域経済を担い、雇用と暮らしを支える中小企業・小規模事業者の持続的発展による地域活性化が一層必要不可欠となっております。

このため、本会といたしましても、今後とも、協同組合等の中小企業連携組織を支援する唯一の専門機関として、様々な施策に積極的な企画提案を行い、迅速かつ円滑な事業遂行によりまして、県内中小企業の振興・発展のために尽力してまいります」と挨拶しました。

続いて来賓を代表して香川県知事・浜田恵造様、四国経済産業局産業部長・由佐信次様、香川県議会議員・花崎光弘様より祝辞を頂きました。会場を移動しての懇親会では、商工組合中央金庫高松支店長・天野睦様の乾杯の発声により、和やかな雰囲気のもと会員等の交流が図られ、盛会のうちに終了しました。



▲挨拶をする国東会長



▲総会会場



▲浜田県知事



▲由佐四国経済産業局産業部長



▲花崎香川県議会議員



▲懇親会の様子

香川県中小企業団体中央会役員名簿

平成30年6月14日現在

役職名	氏名	所属組合名	
会長	国東 照正	香川県信用組合	
副会長	松永 雪夫	香川県生コンクリート工業組合	
//	大峯 茂樹	本場さめさうどん協同組合	
//	太田 元	庵治石開発協同組合	新任
//	古川 康造	香川県商店街振興組合連合会	新任
専務理事	西尾 伊知郎	専従	新任
常任理事	太田 英章	香川県臨海企業団地協同組合	
//	川畑 政廣	香川県タクシー協同組合	
//	楠井 芳則	香川県縫製品工業協同組合	
//	中川 悟	香川県管工事業協同組合連合会	
//	三矢 昌洋	香川県ホテル旅館生活衛生同業組合	
//	佐々木 正富	建設協同組合高松総合センター	
//	増田 浩	瀬戸内食品加工協同組合	
//	三好 忠廣	香川エルピーガススクリーン協同組合	
//	香西 幸夫	香川県建築事業協同組合	
//	斉藤 孝	香川県建築設計協同組合	新任
理事	楠木 寿嗣	一般社団法人香川県トラック協会	
//	神原 満	川重坂出事業協同組合	
//	辻村 啓一	香川県砕石事業協同組合	
//	向井 幸司	香川県自動車整備商工組合	
//	川原 陸	香川県美容業生活衛生同業組合	
//	田中 邦彦	香川県食糧事業協同組合	
//	岡 隆夫	香川県中古自動車販売商工組合	
//	森 茂	香川県造園事業協同組合	
//	佐々木 敏晴	香川県漆器工業協同組合	
//	奥田 章雄	香川県印刷工業組合	
//	津村 潤治	協同組合日専連高松	
//	真鍋 道雄	香川県農機具商工業協同組合	
//	友國 誠二	日本手袋工業組合	
//	篠原 公七	香川県火災共済協同組合	
//	石田 剛	香川県家具商工業協同組合	
//	国東 宣之	香川県石油商業組合	
//	貞野 正昭	赤帽香川県軽自動車運送協同組合	
//	新名 淳一	香川県電気工業協同組合	
//	浦 篤正	香川県屋外広告美術協同組合	
//	下本 一彦	小豆島手延素麺協同組合	
//	吉原 良一	香川県製粉製麺協同組合	新任
//	大谷 雅昭	香川県不動産事業協同組合	新任
//	谷本 充	小豆島調理食品工業協同組合	新任
//	二川 隆一	香川県食肉事業協同組合連合会	新任
//	原 義武	香川県室内装飾事業協同組合	新任
//	十河 孝浩	中央会青年部会長	新任
監事	大塚 成和	香川県中央コンクリートブロック協業組合	
//	和泉 一郎	仕出し協同組合スプリング	
//	長居 亮三	高松エルピーガス販売協同組合	

会長1名、副会長4名、専務理事1名、常任理事10名、理事26名、監事3名(順不同・敬称略)

中央会だより 2

第70回中小企業団体全国大会開催に伴う

「2つの観光列車体験と人力車で嵐山を巡る大会参加ツアー」参加者募集!!

第70回中小企業団体全国大会が、9月12日(水)に「上七軒歌舞練場及び西陣織会館」(京都府)で開催されます。

本大会は、全国の中小企業団体の代表者が一堂に会し、自らの決意を内外に表明するとともに、国等に対して中小企業振興施策の強化充実を訴え、組合をはじめとする中小企業連携組織を基盤とした中小企業の安定的な発展と豊かな社会の実現を図ることを目的としています。

本会では大会への参加と交流を深めるため大会参加ツアーを下記のとおり企画しております。

傘下の組合員の皆様にもご周知いただきまして、多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。



▲昨年度全国大会参加者



▲上七軒歌舞練場(京都市)



▲人力車



▲嵯峨野トロッコ列車



▲観光列車くろまつ



▲天橋立

1.日程表

日程	スケジュール			予定宿泊先
9/12 (水)	高松駅 7:40集合8:00出発 貸切バス 〈淡路SA・明石海峡大橋〉 バス 上七軒歌舞練場／西陣織会館 14:00着 14:30開始 16:30	バス (昼食／鴨川納涼 川床料理) 幾松KUMATSU 11:45/12:40 バス 市内唯一の天然温泉施設 ホテルモンテ京都 17:00着	バス ～京都の newName 所～ 将軍塚青龍殿 13:00/13:40 (夕食) 膳處漢(ぜせかん)ほっちり 18:00	ホテルモンテ京都 京都市中央区烏丸通 三条下ル饅頭屋町604 TEL.075-251-7111
9/13 (木)	ホテル 9:00 バス 亀岡楽々荘～有形文化財～ 11:45/12:45	バス ～京都名物をショッピング～ 嵐山商店街 9:30/10:00 徒歩 ～人力車で嵐山の名所を案々観光～ 人力車(渡月橋・竹のトンネル・野宮神社) 10:10/10:45 バス ～重要伝統的建造物群保存地区～ 日本の原風景「美山かやぶきの里」 14:00/15:15	徒歩 嵯峨野トロッコ列車 トロッコ嵯峨駅 11:04発 徒歩 天橋立を望むリゾートホテル岩屋露天も評判!! ホテル&リゾート京都 宮津 16:50着	ホテル& リゾート京都 宮津 京都府宮津市宇 田井小字岩本58 TEL.0772-25-1800
9/14 (金)	ホテル 9:30 バス ～ショッピング～ 天橋立ワイナリー 11:40/12:10	天橋立観光船 一宮棧橋 10:12着 徒歩 元伊勢籠神社 10:20/10:30 徒歩 観光列車くろまつ(昼食) 西舞鶴駅 14:50着	天橋立ケーブルカー 府中駅 10:45発 バス 〈淡路SA〉 バス 高松駅 18:45着	～定番の股のぞき～ 傘松公園 10:50/11:30

※バスは全行程貸切 ※都合により日程に変更が生じる場合がございますのでご了承ください。

2.参加料(旅行代金) 金125,000円(全国大会参加費含む。)

3.募集人員 20名

4.申し込み締切日 平成30年8月1日(水)

お問い合わせ
申し込み受付先

香川県中小企業団体中央会 西本、朝國
TEL 087-851-8311 FAX 087-822-4377

中央会だより 3

働き方改革の推進等に関する協力要請



▲要請書を受け取る国東会長(右)

6月7日、本会に対して、香川県知事、香川労働局長、香川県教育委員会教育長、四国経済産業局長の連名で、働き方改革の推進等に関する協力要請がありました。

本県の経済情勢は、個人消費は持ち直しており、設備投資も増加するなど、緩やかに回復を続けており、雇用情勢についても、4月の有効求人倍率は1.73倍、正社員の有効求人倍率も1.17倍と高水準を維持し、雇用情勢は改善しております。

一方で、若者が職場に定着できず早期離職している現状や、非正規雇用者が雇用者の3分の1を超え、不安定な雇用形態により経済的に自立することが難しい労働者が増加しているなど、様々な課題があります。

また、少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少や、育児や介護との両立など、働き方のニーズの多様化などにより、生産性向上とともに、就業機会の拡大や意欲・能力を十分に発揮できる環境を作るための働き方改革への取組みが喫緊かつ重要な課題となっています。

今回、このような状況を踏まえ、本会を始め、香川県商工会議所連合会、香川県商工会連合会、香川県経営者協会の商工4団体に対し地域経済の持続的発展に向けた雇用対策を推進するため、働き方改革の推進等、以下の協力要請がありました。

つきましては、会員組合等におかれまして、傘下事業所に次の事項をご周知いただきますようご協力をお願いいたします。

- (1) 働き方改革の推進について
- (2) 多様な人材の雇用と活用について
- (3) 若年者の雇用機会の確保及び職場への定着について

会員ニュース 1

多彩な庵治石の魅力を紹介

協同組合庵治石振興会

6月9日、10日にサンメッセ香川(高松市)において、協同組合庵治石振興会主催により「庵治ストーンフェア2018」が「花鳥石月(かちょうせきげつ)～素材の魅力で感動を～」をテーマに開催されました。

高松市庵治、牟礼地区を中心に石材業者など約120社が参加し、墓石や仏具、彫刻、照明、花器など石を素材にした幅広いジャンルの製品が一堂に並び、また、石材を使った子ども向けのワークショップも賑わっていました。

今回、企画展示コンクール展として、磨かれた庵治石は美しい風合いとツヤが魅力であると一般的に言われていますが、磨かれていない自然肌の庵治石にもそれを上回るような美しさがあるという事を広く知ってもらおうと石の自然肌を活かした多種多様な花器を全国から募り、それら23点を一堂に展示・コンテストするコーナー「暮らしを彩る花器展」も開催されました。来場者は石ならではの素材感・多彩な表情を堪能しながら、華やかで風流な味わいを感じていました。

その他、小売石材店の集客・売上アップに向けたセミナー、顧客への提案力・満足度を高めるためのワークショップ、一般消費者を対象に毎年高い人気を誇る「庵治石大丁場見学ツアー」など趣向を凝らした催しも実施され、石材業界関係者だけでなく多くの家族連れらが来場し、石の持つ魅力や伝統の技を生かした製品などに見入っていました。



▲企画展示「暮らしを彩る花器展」



自然肌の石の美しさをPR▶

会員ニュース 2

2020年東京五輪・パラリンピックの 観戦用グッズを目指して

香川県うちわ協同組合連合会

香川県うちわ協同組合連合会は、2020年東京五輪・パラリンピックの観戦用グッズに丸亀うちわが採用されることを目指したプロジェクトの一環として、福祉施設の利用者がデザインしたうちわを展示する「全国福祉施設うちわデザインアート展」のうちわの港ミュージアム（丸亀市）などで開催しています。

この企画はうちわのデザインを全国の福祉施設利用者に描いてもらい、そのうちわを五輪のスポンサー企業や競技団体などが採用した場合、売り上げの一部をデザインの作成者が利用する福祉施設や日本障がい者スポーツ協会などに寄付することにしており、デザインを募集したところ16都府県から490点が寄せられました。

その中から今回、展示されている20点は、各種団体や企業に売り込むためのサンプルとして選定された作品で、竹製とプラスチック製がそれぞれ制作され、うちわをキャンバスにハートや動物、獅子舞、笑顔などが色鮮やかに描かれており、来場者は障害のある人たちが思い思いに描いた個性あふれるうちわに関心を寄せていました。



▲個性的なうちわ作品がスラリ



▲うちわの港ミュージアム

開催場所

○うちわの港ミュージアム(丸亀市港町307-15)

TEL.0877-24-7055 開館時間/9:30~17:00(最終受付16:30)※月曜日休館

○中津万象園内 うちわの里(丸亀市中津町25-1)

TEL.0877-23-6326 開館時間/9:30~17:00(最終受付16:30)※水曜日休館

高松法務局からのご案内

登記事項証明書の請求は、インターネットが便利でお得です!

登記所窓口で請求の場合
1通
600円

なんと!

インターネットで請求の場合
1通
500円(郵送受取)



土地・建物、会社・法人の登記事項証明書の請求には、自宅や会社のパソコンのWebブラウザから、インターネットを利用して請求できる「かんたん証明書請求」をご利用ください。請求された証明書は、ご自宅・会社等への郵送のほか、最寄りの登記所や法務局証明サービスセンターでもお受け取りいただくことができます。

お問合せ先/ 高松法務局民事行政調査官室 TEL.087-821-6342

詳しくは法務省ホームページをご覧ください。

<http://www.touki-kyoutaku-online.moj.go.jp>

かんたん証明書請求

検索

全国先進組合事例紹介

全国の各都道府県中央会が毎年調査テーマを設定し、実施している「組合資料収集加工事業」により、収集・加工した全国の先進的な組合における様々な取組みやそのノウハウ等について紹介します。

その他収集事例は、過去のものを含め、全国中小企業団体中央会のホームページ上で「組合事例検索システム」からご覧いただけます。

<http://jirei.chuokai.or.jp/newjirei/SearchPage.aspx>

組合事例検索システム

検索

テーマ 新たな販路開拓・市場開拓

伝統工芸高岡漆器協同組合

高岡漆器の中国市場における海外販路の開拓

住所：富山県高岡市開発本町
1番1号
電話番号：0766-22-2097
URL：http://shikki.ec-net.jp
設立：昭和50年2月
組合員数：38人

背景と目的

高岡漆器は、多彩で高い加飾技術を持ち、伝統的工芸品として高い評価を得て発展してきたが、生活様式の変化や安価な製品の台頭などで漆器の需要が減り、販売額も低迷してきた。そのため、新規販路拡大として、市場規模の大きな海外需要開拓を目指し、市場調査、ネットワーク構築を推し進め、組合員の海外展開支援に取り組んだ。

事業・活動の内容と手法

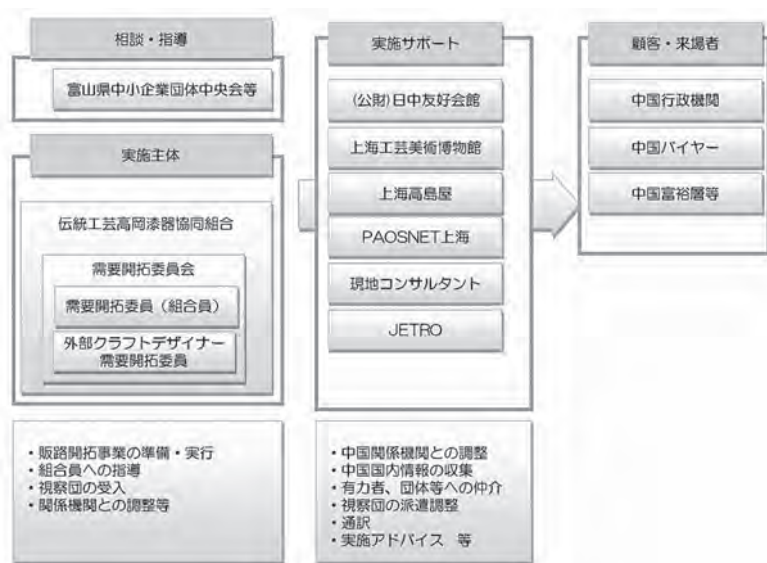
(公財)日中友好会館による日本の伝統的工芸品を中国に紹介する「第一回日本工芸展」の出展依頼を受け、商談会、アンケート調査を取り入れた展示会を展開し、現地での取引や高岡漆器の魅力の発信と情報収集を行い、非

常に高い成果を得ることができた。また、上海高島屋日本館から展示のオファーもあり、展示期間中に同時PRすることもできたため、高岡漆器の認知度、中国国内での販売促進につながる新しいチャンスとなった。

高岡漆器を総合的に国外で展示紹介した初めての展示会において、(一財)伝統的工芸品産業振興協会、(公財)日中友好会館担当者と協力して、文化が異なる中国での展示商品の検討や展示方法及び工夫等について情報の共有を行い、さらに商談の仕方等については、(独)日本貿易振興機構の協力・指導を受けた。そして、中国における経営戦略や日本企業の中国進出の支援を数多く手掛けるPAOSNET上海代表の王超鷹氏を展示会総合プロデューサー＝海外インフルエンサーとして招聘。文化を通じた日中間の相互理解促進を目指す(公財)日中友好会館、上海工芸美術博物館の協力もあり、3,022名もの入場者に日本の伝統的工芸＝高岡漆器としての素晴らしさを大きくPRすることができた。

成果

高岡の歴史や文化、高岡漆器のものづくりについて広くPRできたことや、中国市場での取引に重要なノウハウの取得ができたこと、中国での人脈の拡大は今後の販路開拓・拡大に向けて大きな成果となった。今後も今回の成果を活用し、次に繋げて新たな需要を取り込むことにより、高岡漆器産業の活性化が期待される。



▲展示会事業における実施イメージ図

事業・活動促進のキーファクター




展示会に出展するにあたり、事前に中国の関係者等と交流を深めたこと、商品説明・技術の実演や地域(高岡)の文化をPRしたこと。

原材料価格、人件費、原油価格が上昇したことで、 2018年5月 景況感は悪化している













































Industry Information

製 造 業	食料品 	<ul style="list-style-type: none"> ●全体的に需要が漸減している中で、前年を維持している組合員もあるようだ。(製粉製麺) ●出荷高は、前年同月比96.1%であった。(調理食品) ●日本冷凍食品協会まとめの3月の冷凍食品の数量は、前年対比103.8%と好調に推移している結果となった。また、日本冷凍めん協会が昨年の生産食数を公表し、麺類合計で、17億9368万食(前年比103.8%)、うどんについては10億6000万食(前年比100.9%)と、こちらも好調に推移した結果となった。(冷凍食品) ●組合員の状況は、4月から5月で、やや売上増加と推察される。6月から7月のお中元シーズンの売上増加を期待したい。当組合の生協出荷数量については、前年同期比(4月~5月)102%程度で推移している。今後の出荷量増加を期待したい。(醤油)
	繊維・同製品 	<ul style="list-style-type: none"> ●平成29年度の組合員調査(売上等)もほぼ出てきている状況だが、厳冬にもかかわらず予想外に販売状況は良くなかった。ただし、廉価品ではあるが流通在庫の削減にはなった模様である。企業間格差が目立っている。(手袋)
	木材・木製品 	<ul style="list-style-type: none"> ●製材工場は、県外業者との競争によりコストダウンに努めている。プレカット工場は、大手ハウスメーカーの賃貸住宅、貸家建売は増加しているが、相変わらず戸建新築住宅の減少により、加工も減少している。木材市場は、ハウスメーカーが圧倒的に強く、地場工務店の物件が減少しているため、木材小売業者への受注も減少している。(製材) ●新設住宅着工戸数の減少により木材の需要が減少して、木材製品の一般価格も横ばいの状況である。国産丸太供給の遅れから、製材工場の生産も減少している。(木材)
	印 刷 	<ul style="list-style-type: none"> ●月次報告ではありますが、県下印刷業界においては、売上、雇用人員等の内容が少し変化しているように考えられます。印刷業は、各産業の末端を担っていますが、機械設備、プリント資材等の技術革新、人材の多様化が求められている中で、取り入れている事業所もあり、旧態依然のままの事業所もあります。各事業所が特異部分を伸ばすといった努力が見受けられます。(印刷)
	鉄鋼・金属製品 	<ul style="list-style-type: none"> ●大型連休、年度末在庫調整の影響もあり、5月は売上高こそ落ち着いたが、雇用の確保だけは何とか維持できたようで、これからの設備操業向上を実現させたい。ただし、中途採用の動き(第2新卒含む)はあったが、新卒採用は、ほぼ停まったままである。(鍍金) ●建築鉄骨の業況は、組合員全体としての手持ち工事は3ヶ月程度を確保しているが、県内見積もり件数は少なく、夏以降の見通しは不透明である。ただ、県内大型物件は生産能力の問題で対応できないケースもあり課題がある。(建設用金属)
	輸送用機器 	<ul style="list-style-type: none"> ●安定操業で推移しています。昨年度と比べると、人員も売上も減少しています。(造船)
	その他 	<ul style="list-style-type: none"> ●各組合員から、大口取引は、大変に少ないとの連絡があった。県、市と組合の連合会で実施している丸亀うちわ活用プロジェクトは、若手の実行委員会の活動により、少しではあるが、成果が出ている。(団扇) ●香川のぬりもの新作見本市とフェアが開催された。5月16日、17日が見本市で、17日、18日が一般の人も入場できるフェアとして開催された。バイヤー対象の見本市は、ほぼ昨年並みの来場者であったが、フェアについては、予算の関係で土日の開催でなかったため、1,500人位減少した。(漆器) ●5月の業況は、前月と同じく不調でした。売上が、前年比で10%の減少でした。組合内で、好調な所と不調な所にはっきり分かれましました。小売りは、梅雨に入り客足が落ちています。仕事以外に役員会、総会などの会に追われる日々です。(綿寝具)
非 製 造 業	小売業 	<ul style="list-style-type: none"> ●春野菜の豊作で価格が安定したが、全体の動きは、ゴールデンウィーク以降は悪かった。(青果物) ●対前年比の売上量が、-5%であると組合員から聞かれた。ガソリン単価は、5月中に6円卸売価格が上昇するも、小売価格に反映できたのは4円と、まだ、2円程度は上昇するだろう。(石油) ●スマートライフコンシェルジュ講習は、お客様との直接的な接触活動ではないが、省エネなどの観点を持ったの接点時に役立つ内容である。事業者である組合員にとり、お客様との接触時の効果的な提案や商談を進める上での知識、スキルの向上は不可欠と言える。また、高齢者宅訪問による安全点検活動などを見ても、適切な対応で、お客様とのつながり強化を構築する大事なチャンスと言える。接点活動を地域に密着している店は、かなり少ない。長年実践しながら、独自の工夫改善を重ね、店の活性化に結び付けていくことが、地域店の成長にもつながると考えている。(電機)
	商店街 	<ul style="list-style-type: none"> ●インバウンド客を含め商店街の人通りは多く、にぎわいがある。4月まで好調であったアパレルは初夏物の動きに好調不調が分かれるところとなった。高級ブランドを中心に富裕層に下支えされた消費環境が続いて、概ね高級衣料品、化粧品、宝飾品は価格が高い程、好調をキープしている。株価の大幅な下落等がなければ、しばらくはこの傾向が続くものと思われる。また、インバウンド客も同様に台湾からのお客様を中心に高級品の購入が目立つようになっており、店舗の1割程がインバウンド客に占められる店も出てきている。梅雨入りはしたものの、夏物の動きは活発でないため、暑い日が

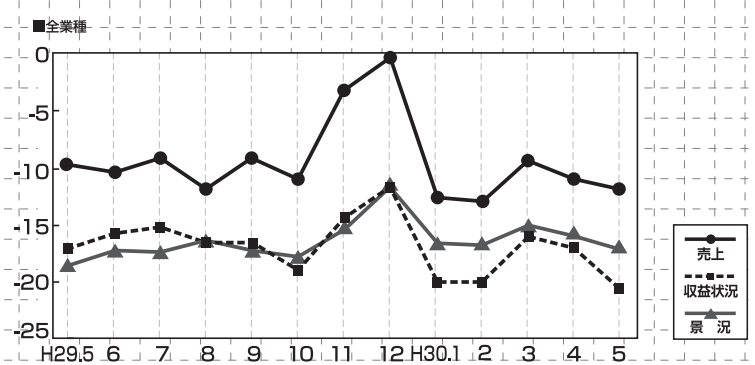
5月の県内景況は、前年同月と比べて業界の景況DI値は-27.1ポイントで前月調査の-18.8ポイントから8.3ポイントの悪化となった。その他の主要指標のDI値においては、売上高DI値は-20.8ポイントで前月調査の-16.7ポイントから4.1ポイントの悪化となった。収益DI値は-18.8ポイントで前月調査の-6.3ポイントから12.5ポイントの悪化となった。原材料価格や人件費の高騰に加えて、原油価格が上昇したことで、景況感は前月より悪化している。広範な業種において労働力確保が困難な状況が続いており、中小企業にとって最重要課題の一つとなっている。また、消費者の支出抑制が強まってきた傾向が報告されており、中小企業の先行きは引き続き注視していく必要がある。

非製造業	商店街 	増え、セール(7月初め)までに売上を伸ばしておきたいところであるが、天候次第であり、アパレルには厳しい夏と言えるかもしれない。中所得者層は相変わらず財布のヒモは固い状態が続いている。(高松市) ●ゴールデンウィーク中は、通勤者が減り平日より静かな商店街でした。近隣百貨店では、イタリア展、全国うまいものを展を開催して、少しは人通りも多くなりました。5月は各種団体の総会が多く、人通りが多い日と少ない日が極端にあります。飲食店は影響を受けているようです。売上が厳しい店が多く四苦八苦の状態です。(高松市) ●全体的な業況は「底ばい」だと感じる。GWの二日間に、丸亀市の最大イベントのひとつの「お城まつり」がおこなわれた。「ディズニーのミッキーのパレード」があった昨年に比べて人出は落ちたが、商店街も人は多かった。JRを使ってお城へ行ったお客も、途中の大型店で「50円の飲み物やおにぎり」を買った人が目立ったと聞いた。つまりは、節約志向=デフレは続いていて、商いはこの現状を知ってマーチャндаイジング=戦略を構築すべきだと思われた。(丸亀市) ●新規店舗、商店街イベント等については、変化はありませんが、郊外に新たにコンビニが続々とでき、びっくりしています。駅の向こうの大型店の大判チラシに圧倒されます。商店街でも、たまに共同チラシを打ちますが、折り込み料は別として、印刷費用ゼロの大型共同チラシなど、月1回または年金支給日等に打ってみたらどうだろうかと考えています。(観音寺市)
	サービス業 	●繁忙期の谷間で売り上げなどが減少している。やはり下請け等の確保が困難であり、また、営業、デザイン、現場管理等の人間の採用も困難である。引き続き、営業活動に傾注している。(ディスプレイ) ●5月は、前年比6%増であった。施設における部屋が次の再開に向けて、改修新築中のところが多く、現在営業中の施設の現状は、好調であるが、秋以降が心配である。(旅館) ●組合員数が毎年減少する中、対応策として産学連携が始まりました。(美容)
	運輸業 	●地方の景気回復の遅れ等により、運送収入、輸送人員が減少しており、非常に厳しい経営状況が続いている。香川県内で4社6両の減少となった。また、乗務員不足が深刻化しており、輸送需要が集中する午前中や夕方の時間帯を中心に、配車依頼に十分対応できていない状況にあり、お客様の待ち時間が長くなっている。(タクシー) ●平成30年4月分高速道路通行料金利用額の対前年同月比は、2.7%増となり、対前月比では、6.1%減となった。また、4月分利用車両数の対前年同月比は、0.6%減となった。(トラック) ●トラック運送業では運賃・料金の水準は回復基調で推移したものの、労働力不足や燃料価格上昇等によるコスト増加の影響をより大きく受けたことから、営業利益及び経常損益は悪化した。その結果、景況感の判断指標は、3.0減となり前回(2.2)から5.2ポイント悪化した。(平成30年1月~3月期のトラック運送業界の景況感)4月以降は大手物流会社の値上げ交渉は順調であったが、5月に入り燃料価格が6週連続の値上がりとなっており(対前年同月111.1~114.28%)、労働力不足も影響して、経常損益は悪化している。なお、今後の見通しは、労働力不足や燃料価格上昇等も継続し、経常損益は一段と悪化することが見込まれる。(貨物)

香川県内の業種別DI値の変化 (対前年同月比)

	売上高	収益状況	業界の景況	
製造業	食料品			
	繊維・同製品			
	木材・木製品			
	印刷			
	窯業・土石製品			
	鉄鋼・金属製品			
	輸送用機器			
	その他			
	非製造業	卸売業		
小売業				
商店街				
サービス業				
建設業				
運輸業				
その他				

全国集計によるDI値の推移 (対前年同月比)



※集計結果の詳細は、本会ホームページ上でご覧になれます。
<http://www.chuokai-kagawa.or.jp/>

FROM青年部 1

平成30年度通常総会を開催 ～新会長に十河氏(香川県電気工事業工業組合)が就任～

6月19日、本会青年部はオークラホテル高松（高松市）において青年部会員約40名と来賓多数出席のもと、平成30年度通常総会を開催しました。

総会では、木村一夫青年部会長より「将来の地域経済を担っていく中小企業の若手後継者の異業種組織という特徴を活かし、研修活動等の本会事業に積極的に参加し、各団体、各企業の経営に活かしてもらいたい」との挨拶がありました。

その後、議案の審議が行われ平成29年度事業報告・決算報告、平成30年度事業計画・収支予算など、全議案が満場一致で承認されたほか、新役員の選任に伴う正副会長の交代があり、新会長には十河孝浩氏（香川県電気工事業工業組合）が選任されました。

続いて来賓を代表して香川県副知事・西原義一様、四国経済産業局産業部長・由佐信次様、本会青年部顧問・鎌田守恭様より祝辞を頂きました。

会場を移し、商工組合中央金庫高松支店長・天野睦様の乾杯の発声により、懇親会が開催され、会長を務められた木村一夫氏に本会西尾専務理事から感謝状と記念品の贈呈が行われるなど、和やかな雰囲気のもと、情報交換とともに会員相互の懇親を深められました。



▲十河新会長(左)と木村前会長(右)

香川県中小企業団体中央会青年部 正副会長名簿 (平成30年6月19日現在)

会 長	十河 孝浩 (香川県電気工事業工業組合)
副会長	請川 和豊 (香川県中古自動車販売商工組合)
//	清田 大祐 (中讃建設業協同組合)
//	秋本伸一郎 (香川県ディスプレイ協同組合)
//	富岡 潤貴 (香川県テントシート工業組合)
//	岩田 和晃 (協同組合庵治石振興会)
//	木村 典雄 (高松市上下水道工事業協同組合)

会長1名、副会長6名(順不同・敬称略)

FROM青年部 2

全国中小企業青年中央会通常総会(於 徳島県)へ出席

6月22日、ホテルクレメント徳島(徳島県徳島市)において全国中小企業青年中央会(UBA)平成30年度通常総会が開催され、全国から約300名が出席、今回、四国ブロックとして盛り上げるため、本会から十河会長他14名が出席、ロビーで開催された大物産展では日本手袋工業組合青年部及び協同組合三木工業クラブ青年部が出展協力しました。

総会では、決算報告、収支予算などが協議され、役員改選で会長に埼玉県中小企業団体青年中央会の田中大裕氏が選任されました。

引き続き、「UBAサミット」が開催され、土居四国ブロック会長より、2年間の総括が行われた他、各県代表者は今後2年間交流が行われるグループに分かれ自己紹介を行いました。

その後、懇親会が開催され、出席者一同、和やかな雰囲気のもと親睦・交流を深めていました。



▲総会での土居四国ブロック会長



▲UBAサミットでの十河会長(右端)



▲総会の様子



▲ロビーでの大物産展

本会青年部は、業種や団体の枠を超えた交流・連携に取り組み、中小企業並びに組合等の振興に寄与することを目的として各種事業活動を行っています。

組合青年部の組成や他組合青年部との交流会開催希望等ありましたらご相談ください。

香川県中小企業団体中央会 事業振興部 / TEL.087-851-8311

商工中金だより

総合金融サービスのご案内

経営ニーズへの対応

M & A	企業の紹介・企業価値の算定から諸条件の調整・最終履行までお手伝いいたします。
事業承継対策	事業を承継される個人・法人の方に対し、株式取得資金をはじめとするあらゆる資金ニーズに対応いたします。また、専門家と連携した自社株対策や、オーナーが後継者に自社株を売却した際の資金運用手段のアドバイス、後継者がいない場合のM&Aのサポートも行います。
ビジネスマッチング	商工中金の全国ネットワークを使って、仕入先・販売先、技術・業務提携先など法人のお客さまの本業支援につながる取組として、ビジネスパートナーをご紹介します。
株式公開支援	資本政策のご提案、内部体制整備のご相談、証券会社・監査法人のご紹介などお客さまの立場に立ってアドバイスいたします。
不動産有効活用	フランチャイザーや不動産専門業者のご紹介など遊休地の活用をサポートいたします。
コンサルティングなど	上記のほか、株式会社商工中金経済研究所により専門的な経営相談業務や組織の見直し・人事労務関連など、経営コンサルティング業務を行うとともに、各種セミナーなども実施しています。

なお、詳細につきましては、商工中金高松支店までお問い合わせください。

〈お問い合わせ先〉

株式会社商工組合中央金庫 高松支店
〒760-0052 高松市瓦町 1-3-8 TEL.087-821-6145 FAX.087-851-6074

日本政策金融公庫だより

● 融資制度のご案内 ●

下記掲載は融資制度の一部ですので、詳しくは各事業までお気軽にお問い合わせください。

○新事業活動促進資金（経営強化関連）の概要（国民、中小）

融資対象者	中小企業等経営強化法第 13 条に基づき経営力向上計画の認定（変更認定を含む。）を受けた方
資金使途	設備資金、運転資金
融資限度額	【国民生活事業】 7,200 万円（運転資金は 4,800 万円） 【中小企業事業】 7 億 2,000 万円（運転資金は 2 億 5,000 万円）
ご返済期間 （うち据置期間）	設備資金 20年以内（2年以内） 運転資金 7年以内（2年以内）
利率（年）	基準利率 ただし、設備資金（土地に係る資金は除く）については、①国民生活事業は 7,200 万円まで、②中小企業事業は 2 億 7,000 万円まで、それぞれ基準利率+0.9%

○HACCP資金（食品産業品質管理高度化促進資金）の概要（農林）

融資対象者	食品の製造または加工の事業を行う中小企業者（協同組合等を含む）
資金使途	HACCP 導入やその前段階の衛生・品質管理のために必要な設備資金 上記に併せて支出される、施設の円滑な立上げに必要な、システム開発費等の費用（特別の費用等） （指定認定機関の認定を受けた高度化計画又は高度化基盤整備計画に基づく事業）
融資限度額	事業費の 80%以内又は 20 億円のいずれか低い額
ご返済期間 （うち据置期間）	10年超15年以内（3年以内）
利率（年）	ご融資額 2億7,000万円以下 0.20~0.35%（※） 2億7,000万円超 0.35~0.50%（H30.6.20現在） （※）資金使途により2億7,000万円超の金利が適用になるケースがあります。

〈支店窓口〉

株式会社 日本政策金融公庫 高松支店（URL：<http://www.jfc.go.jp>）
〒760-0023 高松市寿町 2-2-7 いちご高松ビル 2・3階

国民生活事業（2階） Tel.087-851-0198 Fax.087-822-9274
中小企業事業（3階） Tel.087-851-9141 Fax.087-822-1423
農林水産事業（3階） Tel.087-851-2880 Fax.087-822-7350

中小企業大学校研修の御案内

1. 生産性を向上させるリードタイム短縮の進め方

- 日 時 平成30年8月1日(水)～3日(金)/3日間
- 会 場 中小企業大学校関西校(兵庫県神崎郡福崎町高岡)
- 内 容
 - ・顧客の要求に応える納期管理と工程管理の考え方
 - ・生産スケジュールの組み立て方
 - ・リードタイム短縮の具体的方策(演習)
- 対 象 管理者,新任管理者
- 受 講 料 31,000円(税込)
- 定 員 30名
- 研修のねらい 必要なモノを、必要な時に、必要な数量だけ、欲しいという顧客ニーズにより受注の多品種化と短納期化が進み、生産現場では生産計画の複雑化が生じています。本研修では、多様なニーズに対応するための生産現場のリードタイム把握と短縮の方法を学ぶと共に、自社の生産計画改善策を考えます。
- 講 師 株式会社アティックフェイス 代表取締役 あらや 顯谷 敏也
- 詳細情報 <http://www.smrj.go.jp/institute/kansai/training/sme/2018/frr94k000000j6zz.html>

2. 可能性を切り拓く新規顧客開拓

- 日 時 平成30年8月7日(火)～9日(木)/3日間
- 会 場 中小企業大学校関西校(兵庫県神崎郡福崎町高岡)
- 内 容
 - ・新規顧客開拓の本質
 - ・新規顧客開拓の効果的なプロセス
 - ・自社の新規顧客開拓計画(演習)
- 対 象 管理者,新任管理者
- 受 講 料 31,000円(税込)
- 定 員 30名
- 研修のねらい 人口減少、海外との競争熾烈化などの環境変化の中、既存取引先からの受注増を目指すだけでは事業の発展を望むことが困難となっており、新規顧客開拓の重要性は高まっています。本研修では、これまで見えていなかった顧客へのアプローチや、商品の新たな用途を見出すことで新規取引に繋げる方法を理解するとともに、自社に合った実効性の高い新規顧客開拓への取り組み方を検討します。
- 講 師 株式会社流通プランニング研究所 代表取締役 川上 正人
- 詳細情報 <http://www.smrj.go.jp/institute/kansai/training/sme/2018/frr94k000000g0nf.html>

お問い合わせ先 中小企業基盤整備機構近畿本部 中小企業大学校関西校
兵庫県神崎郡福崎町高岡 TEL.0790-22-5931

※(公財)かがわ産業支援財団では、中小企業大学校研修を受講される方に対して、受講料と旅費を助成するお得な制度があります!!
(公財)かがわ産業支援財団(087-868-9903)まで、是非、お問い合わせください。

BOOK RANKING 県内ベストセラー



順位	書名	著者	出版社/定価
1	おもしろい!進化のふしぎ 続々ざんねんないきもの事典	今泉 忠明 監修	高橋書店/1,058円
2	大家さんと僕	矢部 太郎	新潮社/1,080円
3	医者が教える食事術 最強の教科書	牧田 善二	ダイヤモンド社/1,620円
4	ぼくたちは習慣で、できている。	佐々木典士	ワニブックス/1,296円
5	万引き家族	是枝 裕和	宝島社/1,404円

香川県書店商業組合調べ

ご活用ください。 産業雇用安定センター

（当センターは、厚生労働省と経済・産業団体の協力により設立された公益法人で、「失業なき労働移動」実現にむけて、全国ネットで出向・移籍等の支援業務を行っています。）

会社間の人材移動

雇用の拡大

事業の拡大・組織の強化等

雇用の縮小

事業の再編・縮小・閉鎖等

無料の職業紹介

情報提供・相談・斡旋の
費用はかかりません。

- 人材の受入（途中採用）や人材の送出（雇用調整による再就職支援など）をご検討の企業様からのご相談をお待ちしています。
- 離職を余儀なくされる方に、ご希望をお聞きし求人開拓を行い再就職のお手伝いをいたします。

●お問い合わせは



公益財団法人 産業雇用安定センター 香川事務所

〒760-0023 香川県高松市寿町2丁目4-20（高松センタービル8階）

TEL.087-851-1011
FAX.087-851-1014

ご利用時間

9:00~17:00
（土・日・祝日は除く）

